

日仏交流150周年・ 日仏自治体交流会議の開催について

日仏交流150周年を記念し、ナンシー市及び金沢市（ナンシー市との姉妹都市提携市）の呼びかけにより、フランス・ナンシー市において、姉妹都市などの関係を有する日仏双方の自治体の首長等が一堂に会する「日仏自治体交流会議」を下記のとおり開催する。

会議では「地方ガバナンスと持続的発展」をテーマとして、全体会議において日仏両国の地方自治の現状と地方分権の課題を議論し、その後、「経済」・「社会」・「環境」の各分野に分かれ、それぞれの分科会において先進的事例の発表や意見交換を行い、会議終了時には、21世紀の課題に直面する日仏自治体への提言となる共同コミュニケを発表する。

この会議を通して日仏双方がお互いの知見を共有することにより、日仏の交流・協力関係の新たな発展につながるものである。

記

1 日仏自治体交流会議について

- (1) 日 時 2008年10月27日(月)及び10月28日(火)
- (2) 場 所 フランス共和国 ナンシー市
- (3) 主 催 ナンシー市、フランス外務・欧州問題省
- (4) 参加自治体
(予 定) 日本側：金沢市(市長)、仙台市(副市長)、白河市(市長)、新潟市(副市長)、飯田市、静岡市(市長)、京都市(市長)、兵庫県、神戸市(副市長)、三朝町(町長)、出雲市(市長)、高松市(市長)
フランス側：ナンシー、レンヌ、コンピエーニュ、ナント、シャルルヴィル・メジュール、カンヌ、パリ、セーヌ・エ・マルヌ県、マルセイユ、ラマル・レ・バン、エヴィアン、トゥール他
- (5) 会議日程 10月27日(月) 10月28日(火)
オープニング ラウンドテーブル
全体会議
分科会(経済・社会・環境)
能鑑賞
- (6) 基本構成とテーマ 別添資料のとおり

【連絡先】財団法人自治体国際化協会
(日仏自治体交流会議推進委員会 事務局)
担当：交流親善課 小梶(コガシ)、垣内(カキウチ)
電話：03-5213-1723
FAX：03-5213-1742

日仏自治体交流会議 《地方ガバナンスと持続的発展》 基本構成とテーマ

10月27日（月）

9:00- 9:30 オープニング

9:30-12:00 全体会議 「日仏の地方ガバナンス」

○テーマ

日仏自治体のガバナンス比較 : 地方発展実現のための自治の能力
(日本側発表自治体)

金沢市 (座長: 市長)、仙台市 (副市長)、白河市 (市長)、
京都市 (市長)、神戸市 (副市長)、三朝町 (町長)、高松市 (市長)

14:30-18:00 分科会 「持続可能な発展の3つの側面と日仏自治体」

①経済 — 経済発展のモデルとは？

○テーマ

中心市街地・都市圏・生活圏—ダイナミズムとバランス
(日本側発表自治体)

出雲市 (座長: 市長)、白河市 (市長)、高松市 (市長)

②社会 — 社会の進展と対応

○テーマ

地方における社会変動と人口動態を含む構造的傾向の見通しの考慮
(日本側発表自治体)

新潟市 (座長: 副市長)、仙台市 (副市長)、飯田市 (一般職員)、
兵庫県 (一般職員)

③環境 — ポスト京都議定書の環境方策

○テーマ

環境分野における地方レベルの政策の重要性、地球温暖化対策における
地方自治体の貢献強化、気候変動と地域レベルの取組

(日本側発表自治体)

静岡市 (座長: 市長)、京都市 (市長)、神戸市 (副市長)、三朝町 (町長)

10月28日（火）

11:00-12:45 ラウンドテーブル 「まとめ、将来展望」

○テーマ

日仏協力の新たな方向 : 21世紀の課題に直面する日仏自治体への提言
(日本側発表自治体)

金沢市 (座長: 市長)、出雲市 (市長)、新潟市 (副市長)、静岡市 (市長)